

秋田シンポジウム

テーマ「跳びだせ世界へ秋田県」

このたび特定非営利活動法人21世紀構想研究会は、秋田市でシンポジウムを開催いたします。21世紀構想研究会は、タイムリーなテーマを研究・討議し、政策提言集団として東京を拠点に活動している団体です。

今回は、地域活性化を支援する目的のもとに元気の出る秋田県を願ってシンポジウムを開催し、経済活動だけでなく伝統的な郷土の行事や文化など多彩な場面での活動によって、秋田県から日本全体へ広がるように願っています。

- 主催 特定非営利活動法人21世紀構想研究会 <http://www.kosoken.org/>
後援 秋田県、秋田市、秋田県市長会、秋田県町村会、秋田商工会議所、秋田県中小企業団体中央会、秋田銀行、北都銀行、秋田信用金庫、秋田魁新報社、秋田放送、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、読売新聞東京本社（5月14日現在）
協賛 株式会社日本一、武蔵エンジニアリング株式会社、秋田商工会議所、秋田銀行、北都銀行、秋田信用金庫、AAB秋田朝日放送、工藤電気株式会社、株式会社ガリレオ、いおん特許事務所、ユーヴィックス株式会社、一般財団法人建築行政情報センター、創英国際特許法律事務所、バイオジェニック株式会社、株式会社グッドバンカー（5月14日現在）
開催日時 6月14日（土）開場1時半、
シンポジウム：午後2時～同4時
開催場所 秋田キャッスルホテル 4階「矢留の間」 秋田市中通1-3-5 Tel:018-834-1141
(<http://www.castle-hotel.jp/>)

入場無料 申し込み先着200名様まで

シンポジウム終了後、キャッスルホテル「アゼーリア」で懇親茶話会を開催します。
自由参加、会費2000円。飲みものと簡単なオードブル、スイーツなど。

モデレーター

橋本五郎（読売新聞特別編集委員、ニュースキャスター、21世紀構想研究会会員）

パネリスト（順不同、敬称略）

銭谷眞美（東京国立博物館館長、元文部科学省事務次官、21世紀構想研究会アドバイザー）

三浦廣巳（秋田商工会議所会頭）

吉村 昇（東北公益文科大学学長、前秋田大学学長、秋田大学学事顧問）

生越由美（東京理科大学知財専門職大学院教授、21世紀構想研究会理事）

橋本五郎

（読売新聞特別編集委員、ニュースキャスター）

1946年生まれ。1970年、慶應義塾大学法学部政治学科卒、読売新聞論説委員、政治部長、編集局次長などを歴任。読売新聞編集委員を経て現在同特別編集委員。日本テレビキャスター。NHK中央放送番組審議会委員、2014年日本記者クラブ賞受賞。座右の銘：誠心誠意



三浦廣巳

（秋田商工会議所会頭、秋田日産自動車会長）

1951年1月1日生まれ。日本大学理工学部機械工学科卒、秋田日産自動車社長、会長。三傳商事会長。秋田商工会議所会頭、秋田県商工会議所連合会会長。NHKふるさと賞、秋田市文化章（社会文化）などで表彰。座右の銘：「艱難、汝を玉にす」、「修己治人」



銭谷眞美

（東京国立博物館館長）

1973年、文部省入省（大学學術局国際學術課）。大臣官房審議官、内閣審議官、文化庁次長、03年7月文部科学省生涯学習政策局長、初等中等教育局長、文部科学事務次官。09年8月より東京国立博物館館長。座右の銘：汝何のためにそこにありや



吉村 昇

（東北公益文科大学学長、前秋田大学学長）

1943年新潟市生まれ。69年秋田大学大学院鉱山学研究科修了。米国クラークソン工科大学客員研究員。秋田大学鉱山学部教授。工学資源学部長を経て秋田大学学長。2014年4月から東北公益文科大学学長、秋田大学学事顧問。座右の銘：夢と目標をもって挑戦する



生越由美

（東京理科大学知財専門職大学院教授）

1982年に東京理科大学薬学部卒。経済産業省の特許庁に入庁。2003年から政策研究大学院大学の助教授を経て、東京理科大学知財専門職大学院教授。政府の各種委員を務める。座右の銘：「一期一会」、「日々感謝、日々努力、日々反省」

